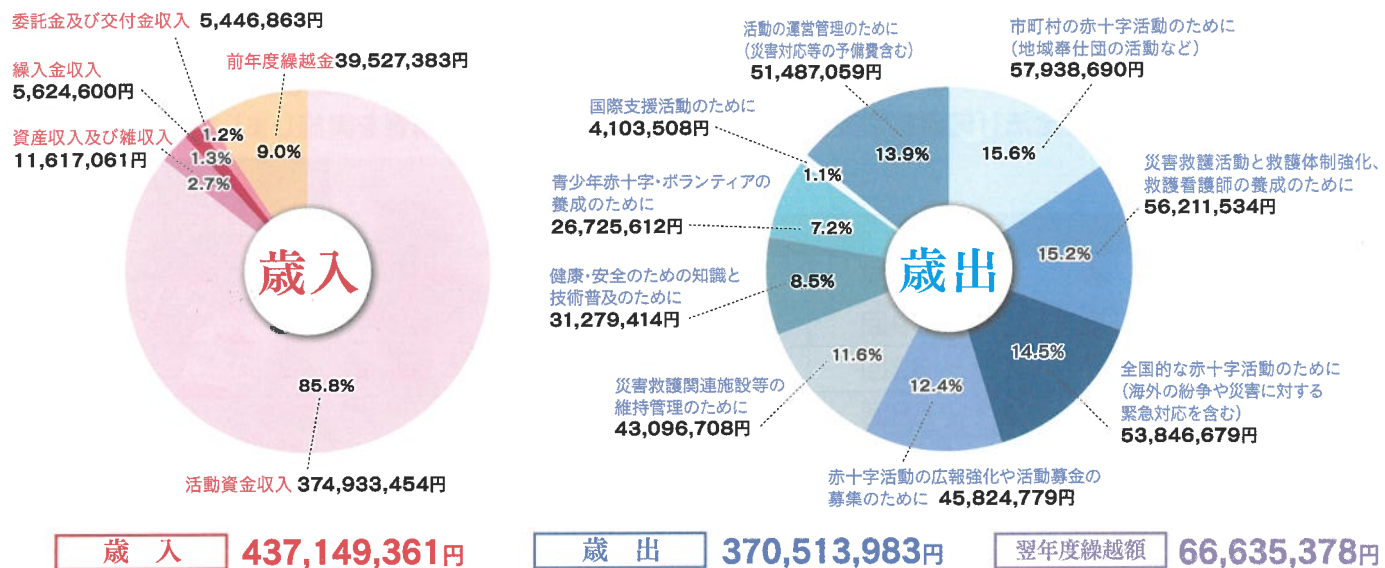


平成29年度 日本赤十字社茨城県支部 決算報告



※平成30年6月15日に開催した当支部評議員会において承認されました。
 ※なお、水戸・古河赤十字病院、茨城県赤十字血液センター、日本赤十字社茨城県支部乳児院については、施設ごとの特別会計のため、上記決算には含まれておりません。

赤十字サポーター — 私たちは日本赤十字社を応援しています —

- | | | |
|--------------|----------------------|---------------------|
| ■ 株式会社 伊藤鐵工所 | ■ 一般財団法人 茨城県環境保全事業団 | ■ 株式会社 茨城県社会福祉事業協力会 |
| ■ 茨城県信用組合 | ■ 公益財団法人 茨城新聞文化福祉事業団 | ■ 亨和テクニカル株式会社 |
| ■ 高尾工業株式会社 | ■ 株式会社マカベ | |
- ※一定額以上の活動資金協力があつた法人様を50音順に掲載しております。(敬称略)

日本赤十字社茨城県支部への活動資金にご協力をお願いします。

日本赤十字社の活動は、国や特定の団体からの助成ではなく、すべて皆さまからお寄せいただく活動資金によって支えられております。また、ご協力いただいた場合には、税制上の優遇措置があります。詳しくは、当支部組織振興課までお問い合わせください。

資金の有効活用のため、この受領証をもって日本赤十字社の受領証にかえさせていただきます。
 なお、本受領証は、免税証として利用いただけます。

払込みいただいた金額は個人については、所得税法第78条第2項第3号の規定に基づく寄付金に該当し、法人については、法人税法第37条第4項に基づく寄付金に該当します。

〒310-0914 日本赤十字社
 茨城県支部 組織振興課
 電話 029-241-4516

- 〈ご注意〉
- ・この用紙は、機械で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を汚したり、折り曲げたりしないでください。
 - ・この用紙は、ATMではご利用いただけません。
 - ・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局の渉外員にお預けになるときは、引換えに預り証を必ずお受け取りください。
 - ・この用紙による、払込料金は無料となります。
 - ・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたおところ、おなまえ等は、加入者様に通知されます。
 - ・この受領証は、払込みの証拠となるものですから大切に保管してください。

この場所には、何も記載しないでください。

町内会・自治会を通してご協力のほか、ご都合にあった方法で受付けております。
 この払込取扱票は、ご寄付を強制するものではありません。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

茨城県支部

日赤茨城

2018.8

特別号

Red Cross Ibaraki

決算
報告

速報

平成30年7月豪雨災害



地震・豪雨災害の被災者を守るため、迅速対応

6月18日に発生した大阪府北部地震に加えて、台風第7号や梅雨前線の影響による豪雨災害で西日本を中心に甚大な被害が出ました。

日本赤十字社は、これらの災害で被災した方々のいのちと健康を守るため、迅速に医療チームによる巡回診療を実施したほか、救援物資約14,000点を配布しました。また、茨城県支部においても、「平成30年7月豪雨災害」に対して、「こころのケアチーム」を現地に派遣しています。

日本赤十字社では被災された方々のお力になれるよう、これからも、全力で支援活動に取り組んでまいります。

※掲載の数字は7月22日時点の実績

平成30年大阪府北部地震



発行元

日本赤十字社 茨城県支部 〒310-0914 茨城県水戸市小吹町2551 TEL.029-241-4516 FAX.029-241-4714



Facebookで情報発信中

日赤茨城

検索

平成29年度 日本赤十字社

日本赤十字社茨城県支部は県民の皆さまから寄せられる活動資金(寄付)を唯一の財源に、平成29年度も「いのちと健康、尊厳を守る」ために活動しました。温かなご支援に深く感謝申し上げます。

茨城県支部が取り組んだ事業と収支決算についてご報告させていただきます。
引き続きご支援をよろしくお願い申し上げます。

1.災害現場でのいち早い救護活動

大規模災害に備え、日赤医療チーム、赤十字ボランティアなどが市町村防災関係機関との連携を図った実践的な訓練や、災害対策本部の運営訓練を実施したほか、県内全市町村に毛布や緊急セットなどの救援物資を約31,000点備蓄しています。



医療チームによる救護所での救命治療
(常備救護班等災害救護訓練)



情報収集訓練など他県支部職員との連携
(災害対策本部運営・支援訓練)



被災された方にお届けする
救援物資(緊急セット)

弔慰金の支給

支給人数	支給総額
12人	120,000円

※1人につき、
10,000円。

火災などによりお亡くなりになった方のご遺族に弔慰金を支給しました。

2.将来起こりうる災害への備え

地域防災力の向上のため、赤十字防災啓発プログラムの推進員を71名養成し、それぞれの地域で延べ約600人の県民に対して、防災セミナーなどを実施しました。

赤十字防災啓発プログラム推進員の声 (潮来市赤十字奉仕団 委員長 長谷川彌さん)

潮来市で地域住民の方を対象に、「防災・減災にかかる講話」や「非常食炊き出し訓練」を、年2回実施しています。

「東日本大震災の被災体験を交えた講話は参考になった」「炊き出しで作ったごはんがモチモチして美味しかった」など、好評でした。



わたる
長谷川 彌さん



地域住民を対象に、非常食炊き出し訓練



自身の体験談などを交えた防災・減災にかかる講話

茨城県支部 事業報告

3.急病やけがに対する手当の普及

事故を防止し、急病やけがに対する手当の方法や、健康で安全な生活を営むための正しい知識や技術を普及するため、「救急法」「水上安全法」「健康生活支援講習」「幼児安全法」の4つの講習を実施しました。

種 別	回 数	受講者数
救 急 法	375回	15,614人
水 上 安 全 法	39回	1,416人
健康生活支援講習	32回	1,089人
幼 児 安 全 法	58回	1,364人
合 計	504回	19,483人



親子での着衣泳体験(水上安全法)



小学校での心肺蘇生体験
(救急法)



高齢者支援に役立つ技術の習得
(健康生活支援講習)



保育士などを対象にハンカチを使った
ケガの手当(幼児安全法)

〈活動資金(寄付)にご協力をお願いします〉

この払込取扱票は、ご寄付を強制するものではありません。
機会がございましたらご利用いただくと幸いです。

99 東京		払 込 取 扱 票	
口座記号番号		金額	
0 0 1 0 0 0 7 8 9 8 7 2		千 百 十 万 千 百 十 円	
日本赤十字社茨城県支部		料 金 備 考 免	
加入者名 ※ おところ・おなまえ		日 附 印	
ご 依 頼 人 ・ 通 信 欄 ※ お電話番号		裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) (承認番号 東第53203号) これより下部には何も記入しないでください。	

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	0 0 1 0 0 0 7 8 9 8 7 2
加入者名	日本赤十字社茨城県支部
金額	千 百 十 万 千 百 十 円
ご 依 頼 人	様
料 金	日 附 印
備 考	免

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないでください。

この受領証は、大切に保管してください。